丹後市民局

# ルックルック！

NEWS
R2.9月号

←丹後市民局NEWSバックナンバーはこちら

大成古墳群（丹後町竹野）から立岩に続く遊歩道が整備され、通行が可能になっています。
海岸にそって伸びる遊歩道からは立岩が一望できます。丹後町の絶景スポットがまた一つ増えました。

地域おこし協力隊丹後町担当の大木史帆が、丹後町の魅力的な人や場所を紹介するコーナー

## 丹後町な場所♨

### 丹後町な場所　＊城嶋から間人漁港まで続く海沿いの道＊

今回の丹後町な場所は、丹後町な人でご紹介させていただいた奥田幸子さん推薦の城嶋から間人漁港まで続く海沿いの道です。

奥田さんの散歩コースになっていて、日々景色が変わり、歩くのが楽しいコースだそうです。私は城嶋の方まではなかなか行かないのですが、景色が圧巻でした。

海が目線と同じ高さに見え、壮大に広がります。海を眺めていると頭の中がスッキリするような感覚になりました。大げさかもしれないですが、自然と共に生かされてるのを感じました。

私も散歩コースにしようと思います。

（地域おこし協力隊　大木史帆）

トレーニングが趣味の地域づくり支援員吉岡秀真が「丹後町らしい」体操を紹介するコーナー！

## たんご健康体操

### 第5回「おとめ座の型」

8月23日から9月22日までに生まれた人は「おとめ座」で、こう見えて私もおとめ座です。

今回は、上半身の側部にある腹斜筋を鍛える体操です。おとめ座の形をイメージしながら行いましょう。

この体操はウエストを引き締める効果があります。撮影は景色の良い大成古墳群で行いましたが、ご自宅でテレビを見ながらできますので是非チャレンジしてみてください！

（地域づくり支援員　吉岡秀真）

① 足を肩幅程度に開き、猫背にならないよう姿勢よく立ちます。
② 片方の手は頭に、もう片方には重りを持ちます。
③ まず、重りの方に上半身を傾けます。
④ 次に、反対方向へ傾け、中央に戻すと1回終了です。

10回を1セットとし、3セット行ってください。重りはマイバッグにペットボトルを入れるなどして調節してください。おすすめは2Lです！

**掲載団体や話題を大募集！**
スポーツ、文化芸術、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。
【連絡先】京丹後市市長公室丹後市民局（℡0772-69-0714）
※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

**丹後町の人口**

| | R2.7月末 | 前月比 |
|---|---|---|
| 0～14歳 | 439 | △ 3 |
| 15～64歳 | 2,390 | △ 10 |
| 65歳～ | 2,164 | 0 |
| 計 | 4,993 | △ 13 |

丹後町内の地域の動きやトピックスをお届けする

# Tango 地域 news

## 豊栄で夏花火 地域資源を結集し資金調達

8月23日(日)、豊栄夏花火が開催され、三宅橋付近の河川敷から約70発の花火が打ち上げられました。この取り組みは豊栄に住む一人でも多くの方が元気になれるように」という想いを込め、豊栄まちづくり委員会が企画し地域の有志の方々と連携しながら実施されたものです。

花火の打ち上げに必要な費用は「トヨサカファンディング」として豊栄ゆかりのある商品を持ち寄り、募金額に応じて返礼品を準備して資金を募られ、約2週間で目標額を達成されました。

花火を見た方からは、豊栄で花火が打ち上がったのは何十年ぶりだろう。感動した。」高齢で他の地域に見に行けないので嬉しい。」子どもが喜んでいた、来年もあれば嬉しい。」といった声が聞かれました。

1.当日は豊栄まちづくり委員会のほか中学生や高校生、一般ボランティア、消防団員など約25人が交通誘導や駐車場整理などを行いました。2.防火のために待機する消防団。3. 約70発の花火が打ち上げられました。 4. 豊栄夏花火のホームページ。特設サイトを設けPRを行われました。

## 町民協 府社協から表彰

丹後町民生児童委員協議会が優良団体として京都府社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。高齢者訪問、わくわく自習室の支援など日々の活動が評価されたものです。川戸会長は「先輩委員が培われた活動を引き継ぐと共に、地域に親しまれる委員活動に取り組みます。」と話されていました。

## 町の課題 京都府へ要望

8月24日(月)、京丹後市丹後町区長連絡協議会が、京都府丹後土木事務所長に対して要望活動を行ないました。同協議会が毎年実施しているもので、町内の国府道や河川、河岸などの整備や保全等について現状や課題を伝えた上で、早期の事業実現について要望しました。

## UKAWAカレー★

宇川地域の活性化に取り組む龍谷大学政策学部今里ゼミナールが、宇川の魅力を詰め込んだ宇川カレーの商品化実現を目指し、インターネット上で広く寄付や支援を呼び掛けるクラウドファンディングに挑戦しようとしています。

この取り組みは、宇川スマート定住促進協議会と同ゼミが連携して行うプロジェクトの一環で、4月から打ち合わせを重ね、企画立案、試作、広報など商品化に向けた検討が進められています。

クラウドファンディングは9月15日から1ヶ月間、モーションギャラリーというサイトを活用し実施される予定です。

↑ウカワラバーズのfacebookページ

クラウドファンディングへの参加方法など詳細は、決定次第、宇川地域の情報発信を行っているウカワラバーズのfacebook等で公表される予定です。

学生が制作したポスター

地域おこし協力隊丹後町担当の大木史帆が、丹後町の魅力的な人や場所を紹介するコーナー

# 丹後町な人

## 丹後町な人 ＊奥田 幸子さん＊

今回の丹後町な人は 奥田幸子」さんです。奥田さんとは京丹後龍宮プロジェクトが実施されているシーカヤックを体験させていただいた時、奥田さんがインストラクターをされていて出会いました。どこかでお会いしたことがあるなとよくよく考えていると、昨年11月に開催された豊栄の文化祭で音楽グループ はしうど軽音」のボーカルとして歌を披露されていた女性だと気づきました。シーカヤックを体験している間、色々な顔を持つパワフルなこの方はどういった想いで活動されているのだろうかと気になり、今回インタビューをお願いしました。

お話を伺うと、奥田さんは元々中学校、小学校の教員をされており、退職されてからこの活動を始められたそうです。話し方がとても上手なのも納得しました。バレーボールをずっとしてたので体育会系。」と奥田さん。シーカヤックのオールの漕ぎ方の綺麗さ、海ではしゃがれている様子を見ていて、動くのが好きで身体で感じて体験するのが好きな方なんだなと思っていました。

豊栄の文化祭で歌を聞いた時もそうでしたが、奥田さんは何をするにも楽しんでおられるように見え、そんな奥田さんを見て場の雰囲気も和みます。まず自分自身が楽しむ。その姿を見てありがとう！元気出た！と言ってもらえたらすごく嬉しい。」と奥田さん。またお話の中で 自分のために色々な活動をやっていたつもりでも、それが人のためになっていることが多いので有難い。」とおっしゃられていました。

間人にある旅館 うまし宿と ト屋」の女将・池田香代子さんとは昔から家族ぐるみのお付き合いをする仲だそうで、丹後に来られた方に本当に喜んでいただき、それが地域のためになるにはどうすれば良いか二人でお話をされていたようです。その中で、丹後の魅力体験や産業見学ができ、その上で地元の経済に還元できるシステムが必要だと考えられ、その想いが 京丹後龍宮プロジェクト」の立ち上げにつながったそうです。奥田さんは、丹後に来てくれた方が楽しんで帰って頂けたら私達は嬉しい。そしてまた丹後に足を運んでもらいたい。」とおっしゃられていました。

確かに丹後には大型のバスは停まりますが、景色を楽しむだけの観光バスなので、地域経済にはあまり還元されていないように思います。また、景色を見ているだけでは丹後の本当の良さは伝わらないままです。景色がいい場所は全国にたくさんありますし、違いを出すなら丹後の産業やそれに関わっている人や場所が魅力で来てもらえると良いのではないかと思います。私自身の経験からも、旅行してまた行きたくなるのは、その土地に暮らす人達の存在も大きいと感じます。地域の方々が昔からやっていること、またこの丹後の自然環境は地元では当たり前ですが、それを知らない市外の方々にとっては何もかもが新鮮です。私も奥田さんがおっしゃられるように、市外の方々は地域では当たり前のことを見学や体験させてもらえることに価値を見出して、丹後に来て喜んでくれるのではないかと思います。

私はまだまだ丹後の事をしっかり理解していないところが多いので、まずは自分自身も体験、見学し奥田さんのようにその良さを他の人達にも伝えれる人材になれたらと思いました。

奥田さん、話が尽きず長い時間お付き合いしてただきありがとうございました。またいろいろ教えてください。楽しい事やりましょう！

（地域おこし協力隊 大木 史帆）